

宮城いきいき便り

宮城県福祉人材センター 福祉人材無料職業紹介所

福祉の仕事を求めるあなたと
福祉の職場の懸け橋となります

問い合わせ

ご利用時間 月～金・第3土曜 9:00～17:00

休日 土(第3除く)・日曜、祝日、年末年始

〒980-0014

仙台市青葉区本町3-7-4 宮城県社会福祉会館1階

TEL022-262-9777 FAX022-261-9555



第21回介護支援専門員 実務研修受講試験

試験日/10月14日(日)

会場/東北学院大泉キャンパス(予定)

※申し込み状況などにより、上記以外の会場を指定する場合があります

受験料/8400円

申し込み受け付け・試験案内配布期間/平成30年6月1日(金)～6月29日(金)

試験案内/各市区町村、県の各保健福祉事務所・支所、県庁1階総合案内で配布

申し込み・問い合わせ

宮城県社会福祉協議会研修課

TEL022-216-5382

「学園ではボランティアに関することを多く学んだが、参加したくてもどんな活動が求められているのか分からない方もいるので、町社協に聞くのも一つの方法。同窓会は町社協と良い関係だ。ボランティアへの参加を求めるとの出会いは、スムーズにいくのでは」と経験談を語る。



花壇整備に汗を流したメンバー

また、会員の知識を広げるための施設見学や、学園を3月に卒業した同窓生が企画・運営する「生きがい健康づくり仙南地区大会」への参加、柴田町社会

費を節約し、会員同士が会う機会を増やすための行事に充てるなど、会を活性化させるために努力している」と胸を張る。

町社協の職員は「福祉センターで行っているママさん教室の参加

「活動は楽しいから続けられるもの。同窓会を活性化するために行動計画を立て、率先垂範で確実に事業を実施してきた」と松浦さん。

会の活動は4月の定例総会から始まり、活動拠点の柴田町地域福祉センターの花壇整備を定期的に行うことを中心に、春と秋にグラウンド・ゴルフ大会を開いて会員の親睦を深めている。

「年2回のグラウンド・ゴルフ大会では、成績順だと顔触れが決まってしまう。そこで賞品の箱ティッシュの数を抽選で決めており、女性に喜ばれている。総会の弁当をやめて経

地域福祉センターで活動している「花木会」に所属。プリンセシアの苗やアジサイの苗木を育て、社会福祉祭りで販売。その売上金を赤い羽根共同募金に寄付している。

「活動は楽しいから続けられるもの。同窓会を活性化するために行動計画を立て、率先垂範で確実に事業を実施してきた」と松浦さん。

今年3月に卒業した会員は、これから2年間、学園の文化祭への出展や舞台出演などの協力・支援を行っている。

毎月の実業計画を立てているが、会う機会を増やすためには行事の案内を確実に会員に伝達することが大事。会員の楽しみをつくるための工夫もしている。

「年2回のグラウンド・ゴルフ大会では、成績順だと顔触れが決まってしまう。そこで賞品の箱ティッシュの数を抽選で決めており、女性に喜ばれている。総会の弁当をやめて経

「活動は楽しいから続けられるもの。同窓会を活性化するために行動計画を立て、率先垂範で確実に事業を実施してきた」と松浦さん。

会う機会増やし楽しく参加 花壇整備やグラウンド・ゴルフ

宮城いきいき学園仙南校同窓会「いきいき柴田会」

会長 松浦千代松さん(67)

「いきいき柴田会」は、柴田町在住の会員38人、宮城いきいき学園仙南校の卒業生と在校生で、した先輩たちが活動を

福祉協議会が行う社会福祉祭りの手伝いなど活動の幅は広く、毎月事業を行っている。「会員の親睦と会の活性化のため、会う機会を増やしている。会うことが楽しく、ボランティア活動もやっているが事業の中心にはしない」と語る。



青空の下、グラウンド・ゴルフを楽しむ前に準備体操